

強粉質の短節間品種、収量性高く食味良好

栗のめぐみ1号

※品種登録出願番号：第36360号（令和4年7月12日出願、令和4年11月17日出願公表）

農研機構 北海道農業研究センターとの共同開発品種

「海外持出禁止」

4～5玉中心の大玉品
種、高粉質でおいしい



【特 徴】

- ・放任栽培が可能で栽培容易な短節間品種。
- ・果皮は濃緑、果重1.8～2.0kgと肥大力が強く、株元着果でも安定して肥大する。
- ・食味は強粉質で大変おいしい。収穫から2～3週間で出荷。2か月以上の貯蔵が可能。
- ・葉は特徴的な銀葉。特に低温期で銀色が強くなる。樹勢が強く根量が多いため萎れ症状に強い。
- ・株元着果で収穫作業が容易。交配後45-50日で収穫できる中生品種。

【栽培のポイント】

- ・密植（800本/10a）の放任栽培で省力と多収の両立が可能。
- ・肥料は、密植栽培では窒素成分で10aあたり12～15kgを目安とする。

【適作型】

